

全国ステージ 開催要項

1. 趣旨

近年、18歳（高校3年生）は選挙権の獲得（2016年施行）、成人年齢の引き下げ（2022年施行）など、以前と比べ、高校生が社会に関わることが求められています。

今後、高校生は、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合っ
て関わり合い、その過程を通して自らの可能性を高めることが必要です。

地域探究プログラムは、宿泊を伴うオリエンテーション合宿を通して、ものごとを探究
する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力などを身に付けます。また、地域で
の実践活動においては、多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた取
組を行うことで、郷土や自然に愛着を持ち、新たな価値を創造する高校生の育成を目的と
しています。そして、実践活動を行った高校生が学びや成果を発表する場を設けます。

この取組みによって、体験活動を積極的に行った高校生を学校や社会がしっかりと評
価するよう、その機運を高めることに資することとしています。

2. 主催

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

3. 後援（予定）

文部科学省

4. 開催日時・日程

令和5年2月11日（土）～2月12日（日）

※詳細な時間等については追って決定し、出場者及び関係各位へ連絡します。

※1日目は出場者による交流会やリハーサルを実施し、2日目にプレゼンテーション審
査や表彰等を実施します。

1日目	内容	2日目	内容
15:00	集合・インフォメーション	9:00	開会式
15:30	交流会	9:20	発表開始
18:30	夕食・部屋移動	12:20	発表終了・講評
	随時リハーサル（2会場にて）	12:40	昼食・審査
21:00	全リハーサル終了・入浴・就寝	14:00	結果発表・表彰・閉会式
		14:30	解散

※状況に応じて日程が変更となる可能性があります。

5. 開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟401、402

（〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3号1番）

※状況に応じてオンラインでの開催となる場合があります。

6. 対象

日本在住の高校生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの

※ 国籍は問いませんが、日本語で報告・発表することとします。(未発表、自作のものに限ります)

※ 個人部門又はグループ部門（5名以下）にてエントリーを受け付けます。

7. 参加費

出場者における参加費は無料です。なお、参加にあたって発生する交通費・食事代等についても当機構の規程に基づきお支払いいたします。

8. 審査

全国高校生体験活動顕彰制度委員会評価部会により、以下の審査を実施します。

(1) 書面審査（事前実施）

事前に提出いただいた実践活動報告書に記載された内容を基に審査を行います。

グループ部門出場者については、グループ構成員個々人の得点をもとに算出した平均値をグループの得点とします。

(2) プレゼンテーション審査（当日実施）

構成、表現力等に加え、質疑応答の内容を含めて総合的に審査を行います。

グループ部門出場者については、構成員全員で1発表とします。

9. 出場者・発表内容

(1) 出場者

下記の8つのブロックで実施される地方ステージにてブロック代表（個人部門1名、グループ部門1組）として選ばれた者が出場します。

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| ① 北海道ブロック | ② 東北ブロック | ③ 関東・甲信越ブロック |
| ④ 中部ブロック | ⑤ 近畿ブロック | ⑥ 中国ブロック |
| ⑦ 四国ブロック | ⑧ 九州・沖縄ブロック | |

※ 各部門で全地方ステージの合計出場数が8を下回った場合には、各ブロックから複数の代表を選出する場合があります。

※ 地方ステージの日程は全国高校生体験活動顕彰制度HPにてご確認ください。

※ 地方ステージへエントリーできるのは実践活動報告書を提出し、修了認定を受けた者に限ります。

(2) 発表内容

- ① 実践活動の内容及びそこから学んだこと
- ② 今後地域課題とどのように関わっていきたいか

(3) 発表時間

プレゼンテーション 7分・質疑応答 8分 計15分

10. 表彰

- (1) 文部科学大臣賞（予定） 個人部門1名・グループ部門1組
- (2) 国立青少年教育振興機構理事長賞 個人部門1名・グループ部門1組
- (3) 全国高校生体験活動顕彰制度委員会委員長賞 個人部門1名・グループ部門1組
- (4) 国立青少年教育振興機構特別賞 個人部門1名・グループ部門1組

※その他、60点以上を獲得した者に金賞、委員長が認めた者に銀賞を授与します。

11. 交流会

- (1) 出場者参加型講演会「若者の力で地域を盛り上げよう！」
(講師予定: 中原 舞子 氏 [東京学芸大学教育学部4年生・全国高校生体験活動顕彰制度委員会評価部会員])
- (2) ディスカッション「よりよい地域活動を目指して」

12. 新型コロナウイルス感染症に関する事項

- (1) 本事業の運営は、オリンピックセンター利用に際した「新型コロナウイルス感染の拡大に対応した施設の利用について」に基づき、「三つの密」の回避などの感染防止対策を講じたうえで実施いたします。
- (2) 感染拡大の状況や緊急事態宣言の発令状況等に応じて、完全なオンライン形式での実施や時間を短縮した実施等を検討いたします。(実施方法等については1月下旬頃を目途に決定し、参加者へご連絡いたします)
- (3) 運営スタッフは、体調管理・手洗い・消毒・マスクの着用等を徹底し、体調不良者は事業に関わりません。
- (4) 事業の14日前から健康観察を行っていただき、当日までの間に37.5度以上もしくは平熱比1度以上の発熱、咳、倦怠感、頭痛、腹痛(下痢)等の症状があった場合、または14日以内に感染が拡大している国等へ訪問したことがある方は参加できません。
- (5) 事業当日はマスクを着用のうえ来所していただき、手洗い・消毒等にご協力ください。また、長時間マスクを外しての会食などもお控えください。※ただし、プレゼン発表時のみマスクを外して発表してもらうことを検討します。
- (6) 事業後14日以内に感染が陽性となった場合もしくは疑われる症状が出た場合は、すぐに下記担当までご連絡ください。

13. その他

- (1) 全国ステージ当日の資料には、本人の氏名、学校名を掲載いたします。
- (2) 全国ステージ後に作成する事業報告書について、当日の発表風景等をはじめ、提出された実践活動報告書の内容等を掲載し、本人の氏名及び学校名等を公開する予定としています。
- (3) 上記以外の個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務

のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

- (4) 実践活動報告書及びプレゼンテーション審査の発表内容の著作権は、国立青少年教育振興機構に帰属します。
- (5) 新型コロナウイルス感染症の影響等に応じて実施方法等が変更となる可能性があります。詳細については、「出場者へのご案内」等でお知らせいたします。
- (6) その他ご質問は、下記担当へお問合せください。

13. 問合せ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 (〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

教育事業部 企画課 研修支援・連携係 (志賀・古谷)

[TEL]: 03-6407-7722/7686 [FAX]: 03-6407-7699 [E-mail]: honbu-sien@niye.go.jp